

京田辺市文化財周遊事業

文化財 特別公開

後花園天皇宸翰女房奉書

(重要文化財・酬恩庵一休寺)

一休宗純の病臥を知った天皇が一休の病気を
思って執筆した文書です

酬恩庵一休寺

6/2^火 - 7/12^日

拝観料 600円

両讃寺

6/27^土 - 6/28^日

特別拝観料 600円



木造薬師如来立像 (重要文化財・両讃寺)

平安時代前期に製作された一木造の薬師如来像です
秘仏のため通常は拝観することができません

京田辺市域でおよそ50年ぶりに新たに重要文化財への指定が決まった木造薬師如来立像(両讃寺)。昭和52年に重要文化財に指定された後花園天皇宸翰女房奉書(酬恩庵一休寺)。通常は公開されていないこれらの文化財を特別に公開します。

〈問い合わせ〉 京田辺市役所市民部文化・スポーツ振興課 0774-64-1300

酬恩庵一休寺

公開期間 令和8年6月2日(火)～7月12日(日)

住所 京田辺市新里ノ内102 (宝物殿に展示)

駐車場 有り(乗用車の場合駐車料金500円)

拝観時間 9:00～17:00(宝物殿は9:30～16:30)

拝観料 600円(各種割引あり)

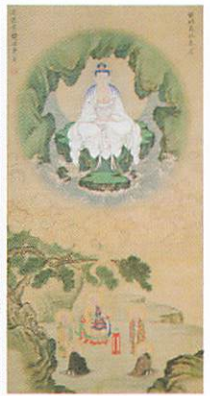
※拝観の詳細は酬恩庵一休寺HPをご確認ください



酬恩庵一休寺HP



釈迦十六善神像



三十三観音図
(中尊)

公開する主な文化財

後花園天皇宸翰女房奉書(重要文化財)、釈迦十六善神像(原在中筆・府暫定登録)、三十三観音図(原在中筆・一部公開・府暫定登録)、酬恩庵庭園真景図巻(原在明筆・府暫定登録)、宗辨像(一休宗純の賛・府暫定登録)、虚堂智愚像(府暫定登録)など

市域で最後に重要文化財に指定された後花園天皇宸翰女房奉書や、令和8年3月に京都府暫定登録文化財に登録された絵画作品を公開します。

両讃寺

公開期間 令和8年6月27日(土)・28日(日)

住所 京田辺市大住八河原9

拝観時間 9:00～17:00(16時30分受付終了)

アクセス 両讃寺には駐車場がありません。JR大住駅からシャトルバスを運行します。

臨時駐車場も設置しますが、台数には限りがあります。シャトルバスの利用も検討ください。

※臨時駐車場設置場所は市ホームページ(下記二次元コード)からご確認ください。

拝観料 600円

6月28日(日)10:30～11:30
重要文化財指定奉告法要が行われます。
法要は見学できますが、上記時間は像の
拝観ができませんのでご注意ください。



両讃寺外観

公開する主な文化財

木造薬師如来立像(重要文化財)、木造四天王立像(府暫定登録)

令和8年3月に答申が出され、市域でおよそ50年ぶりに重要文化財となることが決まった木造薬師如来立像を公開します。秘仏のため通常は公開されていないので貴重な機会となります。



シャトルバス発着場所



臨時駐車場の場所は二次元コードから市ホームページをご確認ください。

※シャトルバスは30分に1本運行します。各時、00分・30分頃にJR大住駅を出発します。



木造四天王立像